

第14回美しい農村環境写真コンテスト作品評

特別審査員：鰐山英次 氏（写真家）

（撮影者：敬称略）

最優秀賞

「夏休み」



（撮影場所：大山千枚田 撮影者：菅原 譲太郎）

出揃った稲穂が大きくS字状を描いていて、千枚田の一面であることが視える。大胆で斬新なフレーミングが効を奏した。主題の虫を探す少年達の表情も率直に描写されていて嫌味がない。画面構成が巧妙で訴追力があり、完成度の高い作品に仕立て上げている。多くの審査委員の支持を得たのも肯ける。

千葉県土連会長賞

「大豆収穫の頃」



（撮影場所：君津市 撮影者：三沢 貞夫）

広大な大豆畑の収穫風景。画面全体に軟らかい光が届き渡っていて、朝早くか曇天下でのポッチ（野積み）作りなのだろうか。俯瞰気味の的確なポジションが画面全体に奥行感を描き出している秀作。家族総出の作業の仕組みが表現されていて興味深い農村風景である。

特別賞

【千葉県農村振興技術連盟委員長賞】

「鯉と鯉のぼり泳ぐ池」



（撮影場所：大網白里町小中池 撮影者：小栗山 秀男）

小さな人工池の透明感を描写した表現力は見事である。青空を反射した水面下で泳ぐ鯉と、空間に並んだ鯉のぼりの取り合わせもユニークだ。風があつて湖面がざわつくと、このような表現ができないだけに、作者の洞察の優れた配慮とレンズ・ワークを評価したい。

特別賞

【千葉県農地・水・環境保全向上対策協議会長賞】

「お玉じゃくし追いし春の里」

（撮影場所：君津市糸川

撮影者：常住 幸太郎）



畦道にそって一列に並んでいる光景。子供たち夫々の仕草が自然体でバラエティーに富んでいる。田植えが終わったばかりの水田に映し出された陰影も画面構成を引き立てている。背後の人家や新緑の山並みもフレームされて、水土里の一体感が見事に描写された作品。

金賞

「霧の朝」



(撮影場所：八街市内 撮影者：川嶋 かね)

静寂のひと時。霧が大地を這うのは日の出前の僅かな時間ではない。作者はこの日の朝を待ち構えていたようだ。この一枚の中に先人が改良を加え、営々として造り上げてきた風土的田園の風景が凝縮されている。描写力も的確で執念の秀作である。

銀賞

「にぎやかな田植え」



(撮影場所：君津市糸川 撮影者：中山 英樹)

撮影のポジションが高いところから捉えられているので、体験農業での田植え作業の全体像が見渡せる俯瞰撮影。子供も大人も区切られた水田で苦闘している様子が窺える。構図も適切に纏められていて、珍しい農村風景の作品となっている。

「4月の風にさそわれて」



(撮影場所：香取市 撮影者：西宮 美知子)

田植え前の水田に水が引かれ、鯉のぼりの陰影が映える農道を老夫婦が睦まじく語り合いながら散歩している。その後を愛犬が追う。のどかな農村の一郭を抒情詩的に描写した完成度の高い作品。老夫婦の位置がもう少し右方のほうが構図として纏りがある。

銅賞

「朝靄の田園」



(撮影場所：鴨川市 撮影者：亀谷 修子)

実りの秋が近くなり、彼岸花も開花した初秋の気配が感じられる。谷津田が広がる房総特有の山間部の田園風景を的確に区切ってフレームした秀作。谷間に漂う霧で早朝の清々しいを象徴的に捉え、棲家もフレームして描写力の優れた作品。

「案山子で居たい」



(撮影場所：市原市安須 撮影者：亀谷 宏)

稲穂が実り始めて、様々な案山子がコンクールのように並んでいる。そんな所で、少年たちが案山子の姿態と気分にあやかって、真似事に興じているスナップ・ショットだ。ユーモアがあり、さりげなく描写したのがよい。

「春の夕ぐれ」



(撮影場所：旭市 撮影者：川嶋 康昭)

区切られた長方形の大きな琴田に夕照が煌めく。一見、意外性に富んだ農村の風景だ。水田改良の最先端の光景と言えるだろう。農事に携わる人影を左下にフレームしてソツがなく、直線で構成された作品の品位を高めている。

佳作

「農休日」



(撮影場所：八街市内 撮影者：川嶋 亥良)

休日に仲間と「筍焼き」のひと時。楽しい会話のやり取りが聞こえそうだ。自然なスナップ・ショットが巧妙だ。

「ちょっと 悪戯」



(撮影場所：山武郡大網白里町 撮影者：上出 善治)

爺ちゃんとお孫さんだろうか～。田植えの農機に乗せてもらい、はしゃいでいるが爺ちゃんは全てを受け入れている。画面構成が上手い。

「あじさい祭り」



(撮影場所：多古町 撮影者：鶴岡 貞夫)

例年、あじさいが咲く頃の風物詩となっている光景。フレームが的確に纏められていて、主題が活かされた作品

「激 闘」



(撮影場所：旭市大田神社 撮影者：越川 よし子)

少年の相撲に少女も加わっていて、土俵際の攻防を巧みに写し出している。レンズの選択、シャッターチャンスも見事だ。

「手をつないで」



(撮影場所：南房総市富浦町 撮影者：上木良恵)

山麓の家路へ向かう親子連れ。お母さんの衣服がもっと明るいと印象的な作品になった。
両側の咲き誇る花畑と後方の里山の描写が良い。

「家内安全を願いながら」



(撮影場所：山武郡九十九里町 撮影者：戸田 政子)

獅子を舞っているのは大人か子供か分からないが、後ろの子供の表情が惜しまれる。このような伝統的な催事は撮り続けて欲しい。